

## はじめに

この冊子は、大学院医学系研究科博士課程の授業科目の履修方法及び内容の一部を示したものです。

授業科目の履修方法は、学生便覧に掲載の「香川大学大学院学則」及び「香川大学大学院医学系研究科規程」に定められておりますので、必ず精読してください。

なお、博士課程を修了するための要件の概要は、4年（標準）以上在学し、本医学系研究科規程「別表第2」に従い、授業科目を履修し、30単位以上を修得の上、博士論文を提出し、論文審査に合格することです。

年度毎に履修科目登録を行いますので、所定の期日までに「履修届」を提出してください。履修届の提出がなく履修した科目の修得単位は原則的に認められませんので注意してください。

次に、科目区分による修得単位数及び授業時間数の概要を説明します。

1単位45時間の基準時間のうち、医学系研究科での授業科目の授業時間数は次のとおり計算されます。

- ・「講義及び演習の授業科目については、15時間の授業をもって1単位」
- ・「実験・実習の授業科目については、30時間の授業をもって1単位」

### <必修科目（総論講義）>

必修科目であり、医学系研究科（博士課程）の共通科目として4単位修得しなければなりません。

下記のⅠ、Ⅱ、Ⅲの中から、必要単位数である4単位に相当する時間数を履修し、Ⅰ、Ⅱにより研究の基本な総論・原理を学び、Ⅲにより研究に必要な実技指導を受けます。

- Ⅰ 研究総論
- Ⅱ 研究ストラテジー
- Ⅲ 実技実習セミナー

### <選択科目>

選択科目は、研究テーマおよび博士論文テーマ等を基に研究を進めるための学習です。

- ・所属部門の授業科目から6単位以上
- ・所属専攻の授業科目（所属部門の授業科目として履修するものを除く。）から20単位以上（ただし、12単位までは所属専攻以外の授業科目の単位をもって代替できる）。

以上、<共通科目> 4単位、<選択科目> 26単位以上、合計30単位以上の単位を修得した上で、博士論文の審査を受けることができます。